

< 肺癌 症例① 解答 >

UICC cT	T2a	UICC pT	手術なし
UICC cN	N2	UICC pN	手術なし
UICC cM	M0	UICC pM	手術なし
UICC cStage	IIIA	UICC pStage	手術なし
c 進展度	領域リンパ節転移	p 進展度	手術なし

<< 解説 >>

UICC cT・・・「34mm 大の腫瘍」より『cT2a』

UICC cN・・・「同側肺門部や縦隔リンパ節に転移が認められる」より『cN2』

UICC cM・・・「他臓器転移を示唆する所見なし」より『cM0』

UICC cStage・・・T2aN2M0 より 『IIIA』

c 進展度・・・T2aN2M0 より 『領域リンパ節転移』

UICC pT、pN、pM、pStage、p 進展度・・・観血的治療を行っていないため『手術なし』

< 肺癌 症例② 解答 >

UICC cT	T1b	UICC pT	T1b
UICC cN	N0	UICC pN	N0
UICC cM	M0	UICC pM	M0
UICC cStage	I A2	UICC pStage	I A2
c 進展度	限局	p 進展度	限局

<< 解説 >>

UICC cT・・・「径 1.5cm」より『cT1b』

UICC cN・・・「病的腫大リンパ節は指摘できません」より『cN0』

UICC cM・・・「胸水は指摘できません」「明らかな脳転移は認めず」より『cM0』

UICC cStage・・・T1bN0M0 より『 I A2』

c 進展度・・・T1bN0M0 より『410：限局』

UICC pT・・・病理報告「invasive size 20 mm」より『pT1b』

UICC pN・・・「#7(0/1), #9(0/3), #10(0/4), #11(0/1), #12L(0/1), 肺内リンパ節(0/2)」より 『pN0』

UICC pM・・・特に記載がないので cM を用いて 『pM0』

UICC pStage・・・pT1bN0M0 より『 I A2』

p 進展度・・・pT1bN0M0 より『410：限局』

<肺癌 症例③ 解答>

UICC cT	T1b	UICC pT	手術なし
UICC cN	N0	UICC pN	手術なし
UICC cM	M1a	UICC pM	手術なし
UICC cStage	IVA	UICC pStage	手術なし
c 進展度	遠隔転移	p 進展度	手術なし

<<解説>>

UICC cT・・・検査結果より「17mm～20mm 大」と分かるので『cT1b』

UICC cN・・・「腫大しているリンパ節は認めない」から『cN0』

UICC cM・・・「PET:少量の胸水を認め、悪性胸水の可能性がある」「CT:左悪性胸水を認める」

「MRI/エコー: 明らかな転移はなし」から“悪性胸水あり”と判断できるので『cM1a』

※SNS Q1905 より

肺「M1a」を付与する場合、胸水細胞診などの病理診断がなくても医師が「悪性胸水 M1a」と判断しているの

であれば TNM 分類に反映してよい。

UICC cStage・・・T1bN0M1a なので『IVA』

c 進展度・・・T1bN0M1a なので『440：遠隔転移』

UICC pT、pN、pM、pStage、p 進展度・・・観血的治療を行っていないため『手術なし』

〈症例 胸腺腫① 解答〉

UICC cT	T3	UICC pT	手術なし
UICC cN	N0	UICC pN	手術なし
UICC cM	M0	UICC pM	手術なし
UICC cStage	IIIA	UICC pStage	手術なし
c 進展度	隣接臓器浸潤	p 進展度	手術なし

〈解説〉

UICC cT・・・PET-CT 所見「肺へ浸潤」より『T3』

UICC cN・・・領域リンパ節転移に関する記載ないため『N0』

UICC cM・・・遠隔転移に関する記載ないため『M0』

UICC cStage・・・T3N0M0 より『IIIA』

c 進展度・・・T3N0M0 より『隣接臓器浸潤』

UICC pT、pN、pM、pStage、p 進展度・・・観血的治療を行っていないため『手術なし』

〈症例 胸腺腫② 解答〉

UICC cT	T1b	UICC pT	手術なし
UICC cN	N2	UICC pN	手術なし
UICC cM	M1b	UICC pM	手術なし
UICC cStage	IVB	UICC pStage	手術なし
c 進展度	遠隔転移	p 進展度	手術なし

〈解説〉

UICC cT・・・PET/CT 所見「縦隔胸膜への浸潤」より『T1b』

UICC cN・・・PET/CT 所見「頸部リンパ節転移」より『N2』

UICC cM・・・PET/CT 所見「多発肺転移、肝転移、骨転移」より『M1b』

UICC cStage・・・T1bN2M1b より『IVB』

c 進展度・・・T1bN2M1b より『遠隔転移』

UICC pT、pN、pM、pStage、p 進展度・・・観血的治療を行っていないため『手術なし』

〈症例 胸腺腫③ 解答〉

UICC cT	T1a	UICC pT	T1a
UICC cN	N0	UICC pN	N0
UICC cM	M0	UICC pM	M0
UICC cStage	I	UICC pStage	I
c 進展度	限局	p 進展度	限局

〈解説〉

UICC cT・・・「縦隔腫瘍疑い（胸腺腫であれば cT1aN0M0）」より『T1a』

UICC cN・・・「縦隔腫瘍疑い（胸腺腫であれば cT1aN0M0）」より『N0』

UICC cM・・・「縦隔腫瘍疑い（胸腺腫であれば cT1aN0M0）」より『M0』

UICC cStage・・・T1aN0M0 より『I』

c 進展度・・・T1aN0M0 より『限局』

UICC pT・・・病理診断「被膜内に限局」より縦隔胸膜への浸潤なしのため『T1a』

UICC pN・・・特に記載がないため cN の情報を用いて『N0』

UICC pM・・・特に記載がないため cM の情報を用いて『M0』

UICC pStage・・・T1aN0M0 より『I』

p 進展度・・・T1aN0M0 より『限局』

○院内がん登録ナビ（旧：SNS）Q506 手術による確定診断前の cTNM について

手術で確定診断される前に医師が「癌であれば」と記載している「cTNM」は登録しても良いか

あくまでも手術前は疑いの診断であるため cTNM は cTXNXMX と登録すべきか

回答：検査結果は「疑い」となっていますが、治療前に TNM の記載もあり医師が臨床的には「がん」と考えているのであれば cTNM は付与していただいてもよいと考えます

○本文内の「胸腺腫であれば cT1aN0M0cT1aN0M0」の表記については、UICC 第8版に基づく記載であることを主治医確認済とした回答

< 中皮腫 回答① >

UICC cT	T1	UICC pT	手術なし
UICC cN	N0	UICC pN	手術なし
UICC cM	M0	UICC pM	手術なし
UICC cStage	I A	UICC pStage	手術なし
c 進展度	限局	p 進展度	手術なし

<< 解説 >>

UICC cT・・・CT 所見 T2～T4 に該当する所見の記載無く、同側胸膜に限局と判断して『T1』

無気肺は、胸水により肺が圧迫された所見と解釈する。

UICC cN・・・CT 所見 「病的腫大リンパ節指摘できない」より『N0』

UICC cM・・・CT 所見 「明らかな肝転移は指摘できません」の他、遠隔転移を示唆する記載がない為『M0』

UICC cStage・・・T1N0M0 より『I A』

c 進展度・・・T1N0M0 より『限局』

UICC pT、pN、pM、pStage、p 進展度・・・観血的治療を行っていないため『手術なし』

(備考)

※1 セルブロックは、細胞診材料での検査なので診断根拠は「細胞診」 (SNS : Q73)

< 中皮腫 回答② >

UICC cT	T1	UICC pT	手術なし
UICC cN	N1	UICC pN	手術なし
UICC cM	M0	UICC pM	手術なし
UICC cStage	II	UICC pStage	手術なし
c 進展度	領域リンパ節転移	p 進展度	手術なし

<< 解説 >>

UICC cT・・・PET/CT 所見 T2～T4 に該当する所見の記載無く、同側胸膜に限局と判断して『T1』

UICC cN・・・PET/CT 所見 「右気管傍リンパ節に集積亢進を認め、転移を疑う」所見より、同側胸郭内リンパ節転移として『N1』

大動脈下リンパ節の軽度集積＝対側リンパ節転移が「否定できない」所見は、情報不足により判断不可能な場合の原則を適用し『転移なし』（実務上は、主治医確認が望ましい。※仮に転移ありとした場合は対側としてN2）

UICC cM・・・PET/CT 所見 「明らかな肝転移、副腎転移、骨転移等は指摘できません」の所見より『M0』

UICC cStage・・・T1N1M0 より『II』

c 進展度・・・T1N1M0 より『領域リンパ節転移』

UICC pT、pN、pM、pStage、p 進展度・・・観血的治療を行っていないため『手術なし』

(備考)

※1 大動脈下リンパ節は左縦隔に位置する胸郭内リンパ節である為、右病変からみて対側と解釈する

※2 セルブロックは、細胞診材料での検査なので診断根拠は「細胞診」（SNS：Q73）